

第3回女性首長によるびじょんネットワーク 市長メッセージ

はいたい ぐすーよー ちゅーうがなびら。

皆さま、こんにちは。那覇市長の城間幹子でございます。

沖縄県の県都である那覇市は、今年市制100周年を迎えました。

本市は人口32万人からなる中核市で、交流の拠点となる空港や港を有し、文化遺産が数多く点在する観光都市です。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、沖縄県では緊急事態宣言の期間延長が続き、外出自粛・営業自粛等が長期化することで、観光関連産業をはじめとする本県経済のみならず、医療や介護、教育の現場も含め、県民生活全般に大きな影響を及ぼしています。

那覇市においては、7月の市議会議員選挙で、これまでで最多の女性議員が選出され、市政にこれまで以上に女性の声が届きやすくなったことは、大変喜ばしいことです。コロナ禍の厳しい状況下で、生活や雇用の面で大きく影響を受けやすい女性の視点を、今後より市政に反映させることで、多くの女性の皆さまの生活支援や活躍推進につながっていくものと心より期待しております。

一日でも早く、誰もが個性と能力を十分に発揮し活躍できる社会となるよう、本市は、市民・企業の皆さまはじめ、全国のびじょんネットワークの皆さまとも一丸となって、この危機的状況を乗り越えていけるものと強く信じております。共に頑張っていきましょう。

いっぺー にふえーでーびる。 ありがとうございます。

那覇市長 城間 幹子